

第3回 環境教育講演会

石油代替エネルギー—脱化石燃料の現状と課題

主催 日本化学会環境・安全推進委員会 後援 日本理化学協会・日本私学教育研究所（以上予定）

会 期 平成 22 年 8 月 18 日（水）13 時 00 分～17 時 00 分

会 場 化学会館会議室（東京都千代田区神田駿河台 1-5）

[交通] JR 御茶ノ水駅、丸ノ内線 御茶ノ水駅、千代田線 新御茶ノ水駅 下車徒歩 5 分

募集人員 50 名

趣 旨 石油・石炭をはじめとする化石燃料の枯渇が懸念されるようになってから久しいが、資源・エネルギー問題の観点に加え、環境問題の立場からも脱化石燃料が叫ばれるようになった。これら諸問題の解決は喫緊の課題と位置づけられ、石油代替エネルギーの研究は大きな進展がみられている。本講演会では主なエネルギーを取り上げて、まずそれぞれの化学的原理・メカニズムを把握し、これを担う技術分野を認識するとともに、安全性や経済性、実現可能性など、あらゆる角度から問いかけ、一般社会人としての必要な科学(化学)的知識を獲得する機会としたい。

当該分野の常識、通説と反論、問題解決への方向性を最新の学術研究を踏まえて考察し、「魅力ある環境教育」の実現を目指す。

13:00-13:05 はじめに—環境教育はなぜ必要か？

（環境・安全推進委員会；早稲田大学） 大河内 博

13:05-14:00 講演 1 水素エネルギー—ステーション・実現性・現状・安全性・燃料電池

（九州大学大学院工学研究院機械工学部門 教授） 西 村 伸

14:05-15:00 講演 2 太陽光発電—色素系 etc・ソーラーパネル

（ソーラーフロンティア（株）取締役） 櫛 屋 勝 巳

15:05-16:00 講演 3 原子力発電—施設と安全性・原子力への回帰・核融合

（三菱重工業 特別顧問） 金 氏 顕

16:05-17:00 講演 4 バイオマス—バイオエタノールの生成と応用例・バイオマス変換

（東京大学大学院農学生命研究科 教授） 横 山 伸 也

対 象 初中等教育現場で環境教育を担う教員、環境問題に取り組む企業技術者・研究者、環境問題の最新情報を求める一般社会人、環境問題の全体像把握を目指す学生・生徒など。

参加費 無料。講演資料代1,000円（当日払い）。

参加申込方法 「8/18環境教育講演会 出席」と標記し、氏名・所属・連絡先住所・電話番号・FAX 番号・e-mail・会員/非会員の別を明記のうえ、下記申込先あて e-mail（matsubara@chemistry.or.jp）にてお申込みください。なお、講演資料代の銀行払い・請求書をご希望の節は、その旨お書き添えください。

申込先 101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5 日本化学会企画部 松原・美園

TEL 03-3292-6163、FAX 03-3292-6318、E-mail: matsubara@chemistry.or.jp